

# 柳小だより

《320号》

令和4年7月19日発行  
柳本小学校  
PTA広報部



## 「よきパートナー」として



校長  
杉田 美恵

本校勤務3年目を迎えます第35代校長の杉田美恵と申します。

本校は今年度、創立149年を迎える伝統ある学校です。4月には39名の1年生、8名の新しい教職員を迎え、令和4年度がスタートしました。

私たち教職員は、複雑で予測困難な時代の中であっても、子どもたちが自分の人生を力強く切り開き、「未来の創り手」になることができるよう、手助けする「応援団」でありたいと願っています。しかし同時に、いつも子どもたちの明るい笑顔や元気なあいさつに支えられ活力をもらっています。保護者の皆さんとの関係も同じです。常日頃、保護者の皆さんの不安や悩みに



PTA会長  
川口 延良

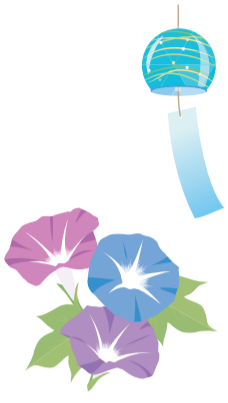
平素よりPTA活動にご理解とご協力賜りありがとうございます。

子どもたちを取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で大きく変化しました。とは言え、いつまでも「新型」と怯えるだけでなく変わらなければなりません。

「強い者が生き残るのではなく、賢いものが生き延びるのでもなく、唯一生き残るのは変化できる者である。」進化論で有名なダーウィンの言葉ですが、安心して有意義な学校生活を送る

寄り添い一緒に考える「子育て応援団」でありたいと思っておりますが、いつも保護者の皆様から温かいお言葉やご協力をいただき、私たち教職員は毎日子どもたちと元気に向き合うことができている。地域の皆様との関係も然りです。アフリカには、「一人の子どもを育てるには、一つの村がいる」ということわざがあります。家族だけでなく親戚や友人、近隣住民に学校といった地域社会全体で子どもを育てるという意味だそうですね。新型コロナウイルスの感染拡大後、対面コミュニケーションの機会が減り、人間関係が疎遠化したと言われています。今こそ教職員、保護者、地域、みんながみんなの応援団である良き環境の中で、多くの人間関係を構築しながら子どもたちを育てていくことが重要だと考えます。保護者の皆様、地域の皆様、今年度も「よきパートナー」として、ご支援・ご協力いただきますよう、よろしくお願ひします。

事が出来るよう、学校、家庭、地域との連携を以って、結節点にあるPTAの役割も変化を強いられています。来年度は柳本小学校創立百五十周年の大きな節目を迎えます。地域の歴史や伝統を重んじ継承しながらも未来を見据えた改革と時代に応じた活動を進めて参りますので一年間よろしくお願ひ申し上げます。



## 先生紹介



## 入学式の様子



### 1年1組 どんなクラス?

入学式の日感動しましたが、「ありがとう」と「よろしくおねがいます」がとても上手に言えて、優しい空気がいつもクラスに流れています。小学校最初の一年間、いろいろなことにみんなで挑戦して、たくさんの「だいすき」を一緒に見つけていきたいです!

### 1年2組 どんなクラス?

「おはよう。」「げんき?」のあいさつから1日が始まり、20人毎日元気に楽しく過ごしています。学級目標『いろんな「はな」をさかせよう』を合言葉に、最近始めた日直や係活動、静かをつくる、チャイム着席など黒板に「はなまる」をさかせようと頑張っています。よろしくお願ひします!!